



JMAM 日本能率協会マネジメントセンター様で実現

800社以上の企業の 人材育成課題に応える、 進化したeラーニング ライブラリを構築。

eラーニング ライブラリのクラウド化で
ビジネスモデル転換を支える東芝ソリューション。

企業・団体の経営革新を人材育成面からサポートしてきた
日本能率協会マネジメントセンター。人材教育に対するニーズの多様化に応じて、
新しいeラーニングシステムを構築した。インターネットで、1年間、
いつでも、何度でも、ユーザー企業のお客様に低価格かつ定額で
「学びの環境」を提供する「eラーニング ライブラリ」。
このサービスを可能にしたのが、東芝ソリューションが提供するSaaS型プラットフォームの
「Generarist®/LM(SaaS)」(ジェネラリスト/エルエムサーズ)。
113コースにわたるライブラリの内容は、内定者・新人から管理職までの階層別教育、
コンプライアンス、ビジネススキル、語学などの目的別教育、技術・技能教育など、
多岐にわたる。また、ケーススタディを中心としたアニメーションや実写映像により、
わかりやすく短時間で学ぶことができる。今や800社を超えるユーザー企業、
20万人以上の受講者に活用されており、さらなるユーザビリティの向上を目指し、
スマートフォンやタブレットなどモバイル端末への対応や、英語、中国語をはじめとする
多言語への展開をすすめている。つねにユーザー本位でeラーニング事業を革新し続ける
日本能率協会マネジメントセンターの挑戦を、東芝ソリューションが支えている。

東芝ソリューションのeラーニングソリューション 「Generarist®/LM SaaS」

株式会社日本能率協会
マネジメントセンター
e-ラーニング事業本部
本部長 角田 修 様

株式会社日本能率協会
マネジメントセンター
e-ラーニング事業本部
システム開発推進部長 岩崎 淳 様